

令和6年度

拉致問題を考える 県民の集い

拉致問題の即時解決を実現させるためには、
県民の皆さんの熱い思いと大きな声となります。

入場
無料

要事前
申し込み
定員になり次第
締め切ります

とき 令和7年1月8日(水)13時〜15時(開場12時)

定員 600名

ところ 鳥栖市民文化会館 大ホール

佐賀県鳥栖市宿町807-17

演題

拉致の真相と問題解決の諸要素

〈手話通訳・要約筆記あり〉



講師

蓮池 薫氏

はすいけ かおる

プロフィール

新潟産業大学 経済学部特任教授
1957年新潟県柏崎市生まれ。1978年中央大学法学部3年在学中に拉致され、
24年間、北朝鮮での生活を余儀なくされる。帰国後、同大学に復学し卒業。新潟大学
大学院博士前期課程修了。
訳書に「孤将」「私たちの幸せな時間」「トガニ―幼き瞳の告発―」など多数。
著書に「夢つばわられても」「半島へふたたび」(新潮ドキュメント受賞)、「拉致と決断」
などがある。



※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関でご来場ください。

お問い合わせ先 佐賀県 人権・同和对策課 TEL 0952-25-7063 FAX 0952-25-7332

主催 / 佐賀県、佐賀県教育委員会、鳥栖市、佐賀県議会北朝鮮拉致問題早期解決促進議員連盟(佐賀県議会拉致議連)
北朝鮮に拉致された日本人を救出する佐賀県民の会(救う会佐賀)

後援 / 佐賀県市長会、佐賀県町村会、鳥栖市教育委員会、佐賀地方法務局
佐賀県人権擁護委員連合会、佐賀県人権啓発活動ネットワーク協議会

佐賀県

© 2024 Saga Prefecture.